

親子聖書日課

[日]エジプトの滅亡を見て、国々の民はおののき、不安を感じました。大国の滅亡や人の死は、厳粛な事実を示してくれます。そこから顔を背ける人は、虚しい死の道を歩みます。顔を背けず、主を見上げるなら、主は救いの道に導かれます。

[月]「あんな奴、滅びればいい」と人の不幸を喜んではいけません。イスラエルにとってエジプトは敵でしたが、主はエジプトの為に泣き悲しみなさいと言われました。主は誰も滅びることを願いません。ですからどんな人とも共に喜び、泣きましょう。

[火]クリスチャンは今日の見張人です。その務めは人が間違った方向へ行く時、警告することです。決して楽な仕事ではありませんが、御言葉を伝える時、悔い改める人が起こされます。見張人として、恐れずに、愛をもって真理を語りましょう。

[水]捕囚の民は、エゼキエルの預言が成就したので、彼を預言者として認め、彼の話を聞きました。しかし「言葉は聞くが、それを行いはしない」のです。これでは聞いたことにはなりません。御言葉に従う時、主の祝福に与ることができます。

[木]指導者たちは、自分を肥やすばかりで、民を養いません。ですから、主自ら「群れを探し出し、世話」をされました。主は一人一人を探し出し、救い出し、一つの群れとして立て上げ、安住の地で養ってくださいます。主はまことの羊飼いです。

[金]ダビデが牧者として起されることは不思議です。それは彼の子孫から、イエス様が生まれるのです。主こそ、失われた人を救い出すことのできる大牧者です。主に養われる羊は幸いです。いつでも命の水で平安が与えられるからです。

[土]民が捕囚として連れ去られた時も、「主はそこにおられ」て、エドムの手に陥ることは許しません。主のおられない所はありません。行く手に闇があろうとも、主は約束の地(天国)を用意して下さるので、安心です。もう、一人ではありません。



NO.1918 2025.6/29-7/5

名前

	聖書	問題	答え
日	エゼキエル 32:1-16	お前の倒れる日、彼らは何を感じて、絶え間なく震えますか。	
月	32:17-32	エジプトとその貴族たちのために、どうすべきですか。	
火	33:1-20	人の子よ、私はあなたをイスラエルの家の何としましたか。	
水	33:21-33	彼らは口では好意を示すが、心は何に向かっていますか。	
木	34:1-16	見よ、私は自ら自分の群れを探し出し、何をしますか。	
金	34:17-31	彼らのために一人の牧者を起して、彼らを牧するのは、誰ですか。	
土	35:1-15	しかし、そこに誰がおられましたか。	
感想と祈りの課題			